

# 北北海道における CKD診療連携

**日本腎臓病協会慢性腎臓病対策部会**

北北海道ブロック 代表 **中川 直樹** (旭川医科大学)

同 地区幹事 **平山 智也** (北彩都病院)

2022年9月版

# 旭川圏糖尿病性腎症重症化予防プログラムにおける連携体制

市町村での実践に際し、関係者で具体的な対策を協議、実践



連携体制/協力依頼  
地域プログラム  
連携体制構築支援



旭川市・幌加内町・鷹栖町・当麻町・比布町・愛別町・上川町・大雪地区広域連合(東神楽町・東川町・美瑛町)・上川保健所

保険者(行政)

- ①事業案内
- ②参加\*同意
- ③指導/面談・電話/セミナー/メール
- ④データ報告



糖尿病性腎症  
対象者

旭川圏糖尿病性腎症重症化予防に有効な保健指導研修会(年2回)

糖尿病専門医・腎臓専門医各1名



医療機関通院患者のうち重症化するリスクの高い者

1) DM腎症の病期: 2~4期

- ①尿蛋白(1+)以上
- ②eGFR60ml/分/1.73m<sup>2</sup>未満

2) 腎機能の低下が危惧される者

- ①II度高血圧(160/100mmHg)以上
- ②メタボリックシンドローム該当



かかりつけ医

受診  
検査/治療/医学的管理/結果説明・提供



専門医

(糖尿病専門医⇔腎臓専門医)

情報提供・医療連携

旭川地区糖尿病地域連携パス  
オンライン症例報告会

\*「重症化予防保健指導プログラム」の参加を指す

かかりつけ医、専門医、保険者(行政)等による有機的連携体制の確立

平成30年度「糖尿病性腎症重症化予防プログラムの効果検証と重症化予防のさらなる展開を目指した研究」より作成

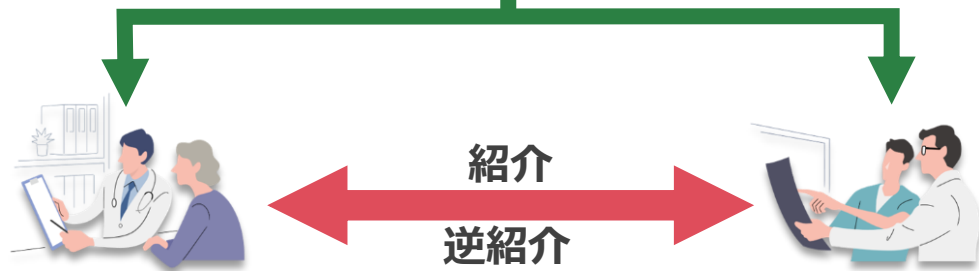
# かかりつけ医から腎臓専門医・専門医療機関への紹介基準

いずれかに該当する場合、  
腎臓専門医・専門医療機関へ紹介

- CKDヒートマップ（右表）の赤色部分
- 尿蛋白2+以上 または 尿蛋白1+潜血1+以上
- 血清Cr  $\geq$  2mg/dL (eGFR < 30ml/min/1.73m<sup>2</sup>)

かかりつけ医がいる場合

かかりつけ医がない場合



紹介  
逆紹介

- 血液・尿の再検査

- CT等の精査

(作成：旭川腎臓病協議会)

[https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/kurashi/135/171/174/d064245\\_d/fil/bepyou.pdf](https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/kurashi/135/171/174/d064245_d/fil/bepyou.pdf)

## かかりつけ医から腎臓専門医・専門医療機関への紹介基準

(作成：日本腎臓学会、監修：日本医師会)

原疾患	蛋白尿区分	A1	A2	A3
糖尿病	尿アルブミン定量 (mg/日) 尿アルブミン/Cr比 (mg/gCr)	正常	微量アルブミン尿	顕性アルブミン尿
		30未満	30~299	300以上
高血圧 腎炎 多発性嚢胞腎 その他	尿蛋白定量 (g/日) 尿蛋白/Cr比 (g/gCr)	正常 (-)	軽度蛋白尿 (±)	高度蛋白尿 (+~)
		0.15未満	0.15~0.49	0.50以上
GFR区分 (mL/分/ 1.73m <sup>2</sup> )	G1	正常または高値 ≥90	血尿+なら紹介、 蛋白尿のみならば生活指導・診療継続	紹介
	G2	正常または軽度低下 60~89	血尿+なら紹介、 蛋白尿のみならば生活指導・診療継続	紹介
	G3a	軽度~中等度低下 45~59	40歳未満は紹介、 40歳以上は生活指導・診療継続	紹介
	G3b	中等度~高度低下 30~44	紹介	紹介
	G4	高度低下 15~29	紹介	紹介
	G5	末期腎不全 <15	紹介	紹介

上記以外に、3ヶ月以内に30%以上の腎機能の悪化を認める場合は速やかに紹介。

上記基準ならびに地域の状況等を考慮し、かかりつけ医が紹介を判断し、かかりつけ医と専門医・専門医療機関で逆紹介や併診等の受診形態を検討する。  
<https://www.jsn.or.jp/data/180227-001.pdf>



「[旭川地区糖尿病地域連携パス](http://www.jds.or.jp/modules/hokkaido/index.php)」 (<http://www.jds.or.jp/modules/hokkaido/index.php>) と相互リンクし、

[旭川圏糖尿病性腎症重症化予防協議会](https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/kurashi/135/171/174/d064245.html) (<https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/kurashi/135/171/174/d064245.html>)

(旭川市および周辺9町で構成) は活動しています。

# Webを用いた多職種による事例検討会（北海道全域）

- 北海道には、広大な面積の中で**人口が分散**している地域特性や、**積雪・寒冷**といった自然的要因のほか、**医療従事者の都市部偏在**による町村部での深刻な不足状況など、医療提供体制の確保に係る様々な課題があります。
- 旭川医科大学では、**北海道179市町村の約半数**の自治体と**年1-2回の Web事例検討会**を研修医も参加して行っています。このような事例検討は、**保健師・栄養士の疑問を解消**するのみならず、住民個々の様々な社会背景も考慮することで**研修医の全人的医療教育**にも有用と考えています。
- 腎臓専門医が少ない北北海道ブロックでは、**行政の保健師・栄養士との連携が不可欠**であることから、今後も**「顔の見える真の連携」**を目指した**CKD重症化予防**を進めて参ります。

